

ダイリセキ
 ダイリセキシ
 ダイレイ
 タイワンパウ
 タイワンバナマ
 タウ
 ダウ
 タウアーキ
 タウカムリ
 タウガラシ
 タウガラシメシ
 タウキ
 タウキビ
 タウギリ
 タウグワシ
 タウケン
 タウゴマ
 タウジキ

三〇〇 タウシヤ
 三〇一 タウシヤウクフ
 三〇二 タウシユロ
 三〇三 タウチリメン
 三〇四 タウヅクエ
 一五〇 タウテン
 一六一 タウド
 一六二 タウナ
 一六三 タウナス
 二六四 タウノウチ
 九八 タウバリ
 四四四 タウヒ
 一四六 タウボク
 二五二 タウマル
 三三三 タウミカン
 一〇一 タウミツ
 一〇二 タウミツアルコール
 一〇三 タウミヤウジホシヒ

四四〇 タウムシロ
 二五九 タウモロコシ
 一六八 タウモロコシコ
 三三三 タウリ
 四三三 タカ
 三三三 タガイシ
 三三三 タカシマイシ
 一三三 タカシマオモテ
 一三三 タカトリヤキ
 三九六 タカバウ
 四三三 タカヒクリス
 三九七 タカマキエ
 三三三 タカモミ
 二〇三 タガヤサン
 一六八 タカラガヒ
 二九八 タキカウ
 一六五 タキガライレ
 二六五 タキツケ

三三三
 八八
 二八五
 一六八
 一〇一
 三三三
 三三三
 三三三
 一三三
 一三三
 一三三
 一〇八
 一〇九
 一〇八
 一〇七
 一〇六
 一〇五
 一〇四
 一〇三
 一〇二
 一〇一
 一〇〇
 九九
 九八
 九七
 九六
 九五
 九四
 九三
 九二
 九一
 九〇
 八九
 八八
 八七
 八六
 八五
 八四
 八三
 八二
 八一
 八〇
 七九
 七八
 七七
 七六
 七五
 七四
 七三
 七二
 七一
 七〇
 六九
 六八
 六七
 六六
 六五
 六四
 六三
 六二
 六一
 六〇
 五九
 五八
 五七
 五六
 五五
 五四
 五三
 五二
 五一
 五〇
 四九
 四八
 四七
 四六
 四五
 四四
 四三
 四二
 四一
 四〇
 三九
 三八
 三七
 三六
 三五
 三四
 三三
 三二
 三一
 三〇
 二九
 二八
 二七
 二六
 二五
 二四
 二三
 二二
 二一
 二〇
 一九
 一八
 一七
 一六
 一五
 一四
 一三
 一二
 一一
 一〇
 〇九
 〇八
 〇七
 〇六
 〇五
 〇四
 〇三
 〇二
 〇一
 〇〇

ダグモト
 ダクシユ
 タクス
 タケガイザウリ
 タケザイク
 タゲリ
 タコ
 タコイト
 タコノキ
 タスカン
 タタミ
 タタミオモテ
 タタミドコ
 タタミバリ
 タタミベリ
 タタユバボク
 タチアフヒ
 タチヂシヤ

一六六 タチノウラ
 三〇六 タツ
 三〇七 タツ
 四一〇 タツクリ
 四一〇 ターツエ
 一八四 タデアキ
 二七〇 タテイト
 三三三 タテウ
 四〇八 タテガマ
 四〇八 タテグルイ
 四三三 タテシユ
 四三三 タテシボ
 四三三 タドン
 四三三 タニシ
 三三三 タネイリガラス
 一四四 タネガミ
 一四四 タバグ
 二四四 タバコ

二五二 タバコイレ
 三三 タバコキ
 一七三 タバコバコ
 二五四 タバコボン
 三三七 タビ
 一〇九、三九四 タビオカ
 三三三 タビバト
 一八七、二〇六 タヒバリ
 四四〇 タヒメシ
 四二八 タヒライシ
 三〇八 タファイア
 四四二 タフター
 三六四 タボドメ
 二六四 タマアキ
 四三三 タマイト
 三三三 タマゴ
 四三三 タマシダ
 九九 タマス

四九
 四八
 四七
 四六
 四五
 四四
 四三
 四二
 四一
 四〇
 三九
 三八
 三七
 三六
 三五
 三四
 三三
 三二
 三一
 三〇
 二九
 二八
 二七
 二六
 二五
 二四
 二三
 二二
 二一
 二〇
 一九
 一八
 一七
 一六
 一五
 一四
 一三
 一二
 一一
 一〇
 〇九
 〇八
 〇七
 〇六
 〇五
 〇四
 〇三
 〇二
 〇一
 〇〇

ドウキ
ドウギ
トウキヤウ
トウクワフ
トウクワフグ
トウクワスキ
トウクワソ
トウクワユ
トウザイク
トウシク
トウシヨクゴム
トウスダレ
ドウセン
ドウダンツツジ
ドウハク
トウハツバケ
ドウバト
ドウバジ

四〇
四〇
三三
四一
二九
三六
三七
三六
三六
二七
三六
三六
三六
三六
三六
三六
三六
三六
三六

トウフガス
ドウブツシツハツカウ
ドウブツユ
トウフルイ
トウヘイ(燈屏)
トウベイ
トウマクラ
トウメイシヤボン
トウメイシツバウ
トウヤウシ
トウヤウシギョク
トウヤウシギョク
トウヤウワウギョク
トウユ
ドウラフ
トウワウジュ
トカゲ
トカチイシ

二六
二九
二九
二九
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六

ドガマズミ
ドカトルイ
ドキ
トキウチ
トギダシマキエ
トキン
トギン
トギンキ
トギンキ
トクサ
トクシユガラス
トクシユバコ
トクベツソシキ
ドクワン
トケイグサリ
トケイルイ
トゲエヒ
トコザイ(鐵)

二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六

トコナメヤキ
トコブシ
トコロザハガスリ
トコロテン
トサカノリ
トシマイシ(テシマイシ)
トダイイシ
トチノキ
トチャウ
トチヲツムギ
トド
トドマツ
トナガヒ
トネリコ
トノサマガヘル
トビウヲ
トビノウヲ
ドビン

四一
三六
三六
三六
三六
二九
二九
三三
三三
二九
二九
二九
二九
二九
二九
二九
二九
二九
二九
二九

トビラ
ドフ
トブガヒ
トフン(赤粉)
トベヤキ
トボクキカイ
トマ
ドミノ
トシカマメ
トンシ
ドンス
トンセイヒン
トメバリ
トヨスケラクヤキ
トラ
トラジエ
トリアシ
トリウチバウ

四八
三六
三六
三六
四一
三六
三六
三六
三六
三六
三六
三六
三六
三六
三六
三六
三六
三六
三六
三六

トリウフ
トリガヒ
トリカプト
トリコタージ
トリバヌ
ドリ
トリメシ
ドリヤウカウキ
ドル
トルコカーベット
トルコギョク
トルツタ
トルコビラウド
トレウ
トレウルイ
トロ
ドロオホツ
ドロシヨク

二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六
二六

トロロアフヒ
トロロコンブ

ナ

ナイフクヤク
ナガイモ
ナガイモ
ナガエガシ
ナガキリコンブ
ナガグツ
ナガクツシタ
ナガコンブ
ナガスクジラ
ナガニシ
ナカヌリ

二五
二六
ナガハグサ
ナガハバシア
ナガハマツ
ナガハンキレ
ナガマクラ
ナガモチ
ナガヲドリ
ナカラレ
ナギ
ナギナタホホヅキ

二七
二八
二九
三〇
三一
三二
三三
三四
三五
三六
三七
三八
三九
四〇
四一
四二
ナシ
ナジ
ナシヂヌリ
ナシシユ
ナス
ナタ
ナタネユ
ナツネギ

二七
二八
二九
三〇
三一
三二
三三
三四
三五
三六
三七
三八
三九
四〇
四一
四二
ナツミカン
ナツメ
ナツメヤシ
ナツモノ
ナデシコ
ナナコ
ナフキンガミ
ナフト
ナベ
ナベシマダンツウ
ナベツル
ナマガネ
ナマコ
ナマコイタ
ナマヅ
ナマヅ
ナマリ(鉛)
ナマリ(生節)

四三
四四
四五
四六
四七
四八
四九
五〇
五一
五二
五三
五四
五五
五六
五七
五八
五九
六〇
六一
六二
六三
六四
六五
六六
六七
六八
六九
七〇
七一
七二
七三
七四
七五
七六
七七
七八
七九
八〇
八一
八二
八三
八四
八五
八六
八七
八八
八九
九〇
九一
九二
九三
九四
九五
九六
九七
九八
九九
一〇〇

ナミガイキ
ナミキンセン
ナミシツクヒ
ナンカイメン
ナンカウ
ナンキン
ナンキンイ
ナンキンダマ
ナンキンヂヤウ
ナンキンマメ
ナンギョク
ナンシツシヤボン
ナンヅウ
ナンテツ
ナンテン
ナンバンキビ
ナンバンシツクヒ
ナンプムラサキ

二五
二六
二七
二八
二九
三〇
三一
三二
三三
三四
三五
三六
三七
三八
三九
四〇
四一
四二
四三
四四
四五
四六
四七
四八
四九
五〇
五一
五二
五三
五四
五五
五六
五七
五八
五九
六〇
六一
六二
六三
六四
六五
六六
六七
六八
六九
七〇
七一
七二
七三
七四
七五
七六
七七
七八
七九
八〇
八一
八二
八三
八四
八五
八六
八七
八八
八九
九〇
九一
九二
九三
九四
九五
九六
九七
九八
九九
一〇〇

二五
二六
二七
二八
二九
三〇
三一
三二
三三
三四
三五
三六
三七
三八
三九
四〇
四一
四二
四三
四四
四五
四六
四七
四八
四九
五〇
五一
五二
五三
五四
五五
五六
五七
五八
五九
六〇
六一
六二
六三
六四
六五
六六
六七
六八
六九
七〇
七一
七二
七三
七四
七五
七六
七七
七八
七九
八〇
八一
八二
八三
八四
八五
八六
八七
八八
八九
九〇
九一
九二
九三
九四
九五
九六
九七
九八
九九
一〇〇

二五
二六
二七
二八
二九
三〇
三一
三二
三三
三四
三五
三六
三七
三八
三九
四〇
四一
四二
四三
四四
四五
四六
四七
四八
四九
五〇
五一
五二
五三
五四
五五
五六
五七
五八
五九
六〇
六一
六二
六三
六四
六五
六六
六七
六八
六九
七〇
七一
七二
七三
七四
七五
七六
七七
七八
七九
八〇
八一
八二
八三
八四
八五
八六
八七
八八
八九
九〇
九一
九二
九三
九四
九五
九六
九七
九八
九九
一〇〇

ニシン
ニス
ニチニチサウ
ニチユウドンス
ニチユウラレクギ
ニツケル
ニツケルクワウ
ニツケルメツキ
ニハウメ
ニハウルシ
ニハトコ
ニハトリ
ニバリス
ニホウダ
ニホヒアラセイトウ
ニホヒシヤウブ
ニホビスミレ
ニホヒブクロ

ニホンシユ
ニホヒクマル
ニベ
ニベオル
ニベカハ
ニベノキ
ニマイザウリ
ニマイヲリ
ニンギヤウ
ニンギヤウ
ニンギヤウルイ
ニンジン(人參)
ニンジン(胡蘿蔔)
ニンニク
ニンヘア
ニラ
ニルガウ
ニレ

スカボ
スキイト
スノキセ
スノバリブスマ
スノヲケ
スヒイト
スヒカシミア
スヒグツ
スヒハクバリ
スメ
スメゴマ
スリカウ

一六
一七
一八
一九
二〇
二一
二二
二三
二四
二五
二六
二七
二八
二九
三〇
三一
三二
三三
三四
三五
三六
三七
三八
三九
四〇
四一
四二
四三
四四
四五
四六
四七
四八
四九
五〇
五一
五二
五三
五四
五五
五六
五七
五八
五九
六〇
六一
六二
六三
六四
六五
六六
六七
六八
六九
七〇
七一
七二
七三
七四
七五
七六
七七
七八
七九
八〇
八一
八二
八三
八四
八五
八六
八七
八八
八九
九〇
九一
九二
九三
九四
九五
九六
九七
九八
九九
一〇〇

子

ネイタン
ネイチウ
ネガケ
ネギ
ネギシツチ
ネゴ
ネゴロヌリ
ネズコ
ネズミイルカ
ネズミイロガミ

ネズミイログツク
ネズミサシ
ネズミジツクヒ
ネダイ
ネヂ
ネヂグツ
ネヂマワシ
ネンド
ネムノキ
ネムリガニ
ネムリグサ
ネンレウ
ネリイト
ネリカウ
ネリギヌ

ノイヌ
ノイバラ
ノウサギ
ノウゼンカヅラ
ノウゼンハレン
ノエンドウ
ノガク
ノカヘデ
ノガン
ノキシノブ
ノコギリ
ノコギリ
ノコギリサウ
ノコギリザメ
ノシイト
ノジカ

一六
一七
一八
一九
二〇
二一
二二
二三
二四
二五
二六
二七
二八
二九
三〇
三一
三二
三三
三四
三五
三六
三七
三八
三九
四〇
四一
四二
四三
四四
四五
四六
四七
四八
四九
五〇
五一
五二
五三
五四
五五
五六
五七
五八
五九
六〇
六一
六二
六三
六四
六五
六六
六七
六八
六九
七〇
七一
七二
七三
七四
七五
七六
七七
七八
七九
八〇
八一
八二
八三
八四
八五
八六
八七
八八
八九
九〇
九一
九二
九三
九四
九五
九六
九七
九八
九九
一〇〇

ノチギク	一四七	バイエナ	一四七	ハウフ	三九六
ノチシヤ	一四七	ハイオサヘ	一四七	バウフウ	一四一
ノネコ	一六〇	ハイガヒ	一六〇	ハウラウシ	一四一
ノバラ	一六〇	ハイタカ	一七〇	ハウレンサウ	一三三
ノバル	二一八、二二〇	ハイフキ	一七〇	バオバブ	一四〇
ノビエ	〇	バイヤク	一七〇	ハオリ	一四〇
ノベモノ	三三〇	ハウアエンクワウ	二二五	ハオリヒモ	一四〇
ノミ	三三〇	ハウエンクワウ	二二四	パカ	一六六
ノムメ	一七〇	ハウカウヒン	三九六	パカガヒ	一六六
ノリノカハ	三三	パウカンシ	三三六	ハカタオリ	一四一
ノリノキ	三三	ハウキ	一六	ハカタシホリ	一四一

ハ

ハアキ	一〇九	ハウシヤ	二二五	ハギ	二一七、二四〇
ハイ	二五	パウシユウズナ	三三	ハキモノルイ	一四〇
		バウシヨウ	三三	ハギヤキ	一四〇
		バウシルイ	四〇七	ハギワリムギ	一四〇
		バウスキフ	三九六	バク	二六
		ハウセイ	三九六	ハクア	三六
		ハウチャウ	四六	ハクウンボ	一四〇

ハクキン	二二、三六	ハゲイトウ	一四、一五	パスチイユ	二九三
ハクジ	四四	ハケルイ	四三	ハゼ	二四六
ハクジン	四八	ハコ	四三	ハゼノキ	三
バクシユ	三〇七	ハコケラス	一六	バセヲ	三九六、一四〇、一四一
バクチク	四六	ハコヂヤウ	四六	バセヲイト	三六
ハクテイヤキ	四四	ハコネサンシヤウウヲ	一五	バセヲフ	三〇
ハクテウ	一八五	ハコマクラ	四六	バタ	二九四
ハクドウ	三七三	ハコヤナギ	二	バタイ	三七
ハクネツトウ	四六	ハゴロモオリ	三六	ハタイト	三三
ハクヒ	三六	ハサミ	四六	ハダカムギ	八七
ハクプツキカイ	四七	ハサミヤキ	四六	ハダギルイ	四〇
ハクセイ	二八四	ハシ	四三	ハダケドゼウ	一四一
ハクモクレン	五九、一三	ハシア	四九	バタノキ	四六
ハクヤウ	〇	ハシカボリ	四九	バタノミ	四六
ハクラフ	三三三	ハシヤ	四七	ハタハタ	二四
ハクラン	二八	ハシライシ	二八	バタバア	三七
ハクルイ	三七	ハス	二七、二四	バダンキヤウ	七
バグルイ	四六	ハスイモ	二四	ハチ	四〇、四一

ハチク	三	ハナカゴ	三三	バイー	三三
バチスト	三六	ハナガサ	二四	ハネバタキ	四四
ハチヂャウツムギ	三四	ハナグンヂャウ	三六	ハネフデ	四四
パーチメン	三七	ハナゴザ	二五	ハネブトン	四四
ハチミツ	二〇	ハナザクロ	二四	ハハウキ	四四
ハチヤガキ	七	ハナシヤウブ	二四	ハハキギ	四四
ハッ	一〇一	バナナ	一九九	ハハキモロロシ	二四
ハツカ	一〇三	バナニエー	一〇	ハヒアトキラ	二四
ハツダケ	二	ハナヌリウルシ	三六	ハヒネズ	一四〇
ハツタンオリ	三四	ハナビ	四四	バビモウフ	三三
ハツチャウミソ	二六	ハナマウセン	三〇	バビルサ	一三
ハツバウハン	二八	バナマノキ	四八	ハブ	一三〇
バライセキ	二八	バナマバウ	三三	ハブーズ	三三
ハトムギ	九	ハナムシロ	三三	ハブダヘ	三三
ハナアカシア	三六	ハナラシヤ	三〇	ハブタヘガナキン	三三
ハナイシ	三六	ハナヲ	三〇	ハフフウジュ	三三
ハナイロギヌ	三六	ハナヲレコンブ	三六	ハフヲウキ	三三
ハナウルシ	三六	パニアンジユ	三六		三三

ハヘハラヒ	三六	ハンゴンジ	三六	ハンモシセキ	三三
ハボタン	二二	ハンゴンジユ	二六	ハンヤ	三三
ハマキ	一〇〇	ハンコヤキ	四四	パルルイ	二六
ハマグリ	二七	ハンザキ	一三	パルレイシ	三六
ハマグリメシ	二六	ハンシ	三三	ハモ	二六
ハマチリメン	二二	ハンジュキク	二六	ハモノ	一四八
ハマナ	二七	ハンジュクワ	二七	ハヤ	二二
ハマナス	一〇九	ハンジラウ	一三	ハヤブサ	一三三
ハマニンニク	一	ハンセー	一三	ハヤシマオモテ	一三三
ハママツ	一	ハンダラフ	一三	ハラ	一三三
ハミガキバケ	一三	ハンチャ	一三	ハラダアイチャ	一三三
ハム	一〇〇	ハンテン	一三	ハラゴムノキ	一三三
パン	一〇〇	ハンテン	一三	ハラヂユム	一三三
パン	一〇〇	ハンド	一三	ハラフィン	一三三
パンエリ	一〇〇	パンヌ	一三	ハラフィンラフソク	一三三
ハンキンセン	一〇〇	ハンノキ	一三	ハラミツ	一三三
ハンキレ	一〇〇	ハンノギ	一三	ハラムンダ	一三三
ハンダツ	一〇〇	ハンブ	一三	ハラ	一三三
パンケン	一〇〇				

ハリアカシア	三六	バルマユ	三六	ヒキレース	三六
ハリガネ	三七	バルメカン	三六	ヒガイン	三七
ハリキザイク	四〇	バレイシヨ	三六	ヒカク	三七
ハリギリ	四〇	バレージ	三六	ヒガサ	三七
ハリクハ	三七	ハピッポマツ	三六	ヒカバド	三七
パリータン	三五	パロサント	三六	ヒガンザクラ	三六
ハリツケ	四〇	パロンパス	三六	ヒガロチエー	三六
ハリツザイク	四〇			ヒキンヤウジ	三六
ハリヌキ	四〇			ヒキモノ	三六
ハリモグラ	一七			ヒキソリ	三六
ハリモミ	一七			ビク	三六
ハリエンジュ	一七			ビクイバ	三六
ハール	一六	ビアサバ	一六	ビクトリア	三六
パール	一六	ヒアフギ	一六	ビクトリア	三六
ハルコ	一六	ヒウチインガミ	一六	レジア	三六
ハルコネリ	一六	ヒウターネ	一六	ヒクヒドリ	三六
ハルフア	一六	ビウラー	一六	ヒグマ	三六
バルビウ	一六	ヒモンサウ	一六	ビクリンサン	三六
				ビケット	三六

ヒ

ヒゲアザラシ	三六	ビジン	三六	ヒトデ	三六
ヒコウ	三六	ヒダカオリ	三六	ヒトヘ	三六
ビコデル	三六	ヒダスキ	三六	ヒナマツリグ	三六
マール	三六	ビータン	三六	ヒノキ	三六
ヒゴウ	三六	ヒタチアライシ	三六	ヒバ	三六
ヒザカケ	三六	ヒタチイシ	三六	ヒハ	三六
ビサボル	三六	ビーチー	三六	ヒバシ	三六
ヒシキ	三六	ビチカケイス	三六	ヒバチ	三六
ヒシクビ	三六	ビチヨザクラ	三六	ヒハツ	三六
ビスカーシ	三六	ビツケ	三六	ヒバリ	三六
ビスキウイ	三六	ビッサンリ	三六	ヒバル	三六
ビスケット	三六	ヒッコリー	三六	ヒヒラギ	三六
ビスマス	三六	ビッチマツ	三六	ヒフ	三六
ヒス非ギヨク	三六	ヒツチヨウカ	三六	ヒペレオム	三六
ヒセキ	三六	ヒッポポタムヌ	三六	ヒボクラス	三六
ヒセキクソイ	三六	ヒデリシラズ	三六	ヒマネア	三六
ビゼンクラダ	三六	ヒドケイ	三六	ヒマハリ	三六
ビゼンヤキ	三六	ヒトツバ	三六	ヒマユ	三六

ヒマラヤスギ	八八六	ヒモノ	三〇六	ヒラウチ	三〇六
ヒマワリ	一四六	ヒヤウ	一六八	ヒラウド	三〇六
ビミナリス	七〇	ビヤウジン	三〇七	ビラウドガミ	三〇六
ビンゴオモテ	二二四、三〇三	ビヤウブ	四八	ビラウドヒモ	三〇六
ビンチアカ	一六六	ビヤウヤナギ	一六	ヒラオリ	三〇七
ビンチヤウズミ	一六四	ビヤクシ	一〇二	ヒラガシラ	三〇六
ピンツケアブラ	六九	ビヤクシン	一〇三	ヒラギヌ	三〇六
ピンビネルラ	一七	ビヤクダン	二	ヒラヂモンオリ	三〇六
ピンボン	四六	ビヤクニチサウ	二	ヒラドザイク	三〇六
ピンラウ	一七、七	ヒヤクシント	一四	ヒラメヒ	三〇六
ピンラウジ	一七、七	ヒヤンチン	二	ヒラスリ	三〇六
ヒメコブシ	一七、七	ヒヨウタウ	二六	ヒラノス井	三〇六
ヒメコマツ	三、七、一四、一四	ヒヨウヘン	三	ヒラマキエ	三〇六
ヒメチカワガミ	三、一	ヒヨットコホホツキ	二六	ヒラメ	三〇六
ヒメツゲ	一三	ヒヨリゲタ	四〇	ヒル	三〇六
ヒメンタ	七	ヒライシ	三九	ピトル	三〇六
ヒメユリ	三、七、一〇	ヒライト	三三	ピロウ	三〇六
ヒメケイトウ	一四	ビラウ	一三	ヒロサキイシ	三〇六

フ

ヒロシマアキ	一〇九	フウノウオリ	一〇九	ツクソシキ	三〇六
ヒロナイン	九	フウテウ	一七	フクヂ	三〇七
ヒロハノナンヤウスギ	九	フウトウシ	二〇	フクヒガラス	三〇七
ヒロメラ	一六	フエズ	二〇	フクロサギ	三〇七
ヒエ	七	ブエスベトロ	二〇	ククロズルメ	三〇七
ヒエメシ	二六	プエルムット	二九	フクロネズミ	三〇七
		フォンダン	二五	フクロヒジキ	三〇七
		マール オ	二六	フクロフ	三〇七
		ブカグツ	二六	フクロモノ	三〇七
		フカノヒレ	二六	フクロモノカナグ	三〇七
		フキ	二六	フロ	三〇七
		フダ	二〇	フサ	三〇七
フアイユ	二〇	フクエン	七	フサスグリ	三〇七
フアムチヤ	四〇	フクエンニク	七	フシ	三〇七
フイシウ	四〇	フクザウリ	一〇	フシギヌ	三〇七
フイネット	七	フクシン	一〇	フシナヤキ	三〇七
フイヤベース	三、七、一〇、一四	フクジュサウ	一四	フシノキ	三〇七
フウカウジュ	一	フクセイバン	一六	フジミヤキ	三〇七
フウシカウ	三				

フソ	二六〇	フヂヂク	一三〇	フソ	二六〇
フソユ	二六三	フトオリ	二六〇	フヨウ	一三〇
フスチック	四二	フトン	四〇〇	ブラシ	一三〇
フスマ	四八	フトンマタラ	四〇六	ブラストロン	四〇〇
フスマガミ	四八	フトモモ	八六	ブラジルウッド	四〇六
ブタ	一六	フトキ	二四	ブラジルウッドラック	四〇六
ブダウ	七	フメリ	三三	ブラジルクルミ	四〇六
ブダウシユ	一〇	フナ	三三	ブラジルヘゴ	四〇六
フタコ	二〇	フナジコマクラ	四六	ブラジルモミ	四〇六
フタコオリ	二〇	ブナソキ	三三	ブランスガハ	四〇六
フヂ	一七	ブナユ	三三	ブランスギク	四〇六
ブツキ	四五	ブナイユ	三二	ブランスシール	四〇六
ブツザウ	四七	ブンカウヒン	四一	ブランチー	四〇六
ブツダン	四六	ブンゴウメ	一七	フランネル	四〇六
ブツチンク	二九	ブンダメヌリ	四六	フラピン	一七
ブツリキカイ	四六	ブンテウ	三〇	ブリ	一七
フデイレ	四四	フユナ	三三	ブリク	一七
ヌデガキ	七	フユギ	一六	ブリキタリン	一七

ブリキモノ	四九	ヘイ	四九	ヘゴ	一三〇
ブリタニアガフキン	一七	ヘイシユ	四九	ヘーコン	一三〇
ブリンジラ	一七	ヘイトウ	四九	ヘジグ六	一三〇
ブリントグラス	四〇	ヘイバン	四九	ヘスピアセキ	一三〇
ブリーヤン	三三	ヘウカウ	四九	ヘチマ	一三〇
ブルアン	一〇	ヘウシ	四九	ヘチマガラ	一三〇
ブルイ	二六	ヘウセイセキ	四九	ヘツカフザイク	一三〇
ブルケ	二六	ヘウタン	四九	ヘテル	一三〇
ブルドーグ	一三	ヘカリ	四九	ヘネ	一三〇
ブルヒ	四二	ヘギ	四九	ヘニサンゴ	一三〇
ブルブレア	四二	ヘギヨク	四九	ヘニダメヌリ	一三〇
ブルームルト	七	ヘギザイ	四九	ヘニバナ	一三〇
フロ	一〇	ヘキレツガラス	四九	ヘニマス	一三〇
フロカデル	一〇	ヘキギョク	四九	ヘネケン	一三〇
フロカトル	一〇	ヘキレツガラス	四九	ヘビクヒダカ	一三〇
フロマネリ	一〇	ヘキレツガラス	四九	ヘマスイ	一三〇
フロマ	一〇	ヘキレツガラス	四九	ヘマカ	一三〇
フロマ	一〇	ヘキレツガラス	四九	ヘマカ	一三〇

ペンキ
 ペングキン
 ペンケイサウ
 ペンタウバコ
 ヘンナウユ
 ペンルイ
 ヘラー
 ペラドンナ
 ペルガ
 ペルカ
 ペルガモット
 ペルカリュー
 ペルカトル
 ペルシート
 ペルシアナツメ
 ペルヂス
 ペルナ
 ペルナンブッコゴム

三九七 ペルビニアン
 一八七 ヘレナ
 一七五 ヘレボラス
 三九七 ポア
 二四八 ホイナ
 一七五 ホイント
 三九七 ポイルド
 三九七 ホウギヨク
 一七五 ホウザタウ
 一七五 ホウシヨシ
 一七五 ホウシヨツムギ
 三九七 ホウズガゼ
 一七五 ホウセンクワ

ホ

三九七 ボウブラ
 一八七 ホウボウ
 一七五 ホウメイシユ
 一七五 ホウライシダ
 一七五 ホウリシ
 一七五 ホウリフ
 一七五 ホウワウチク
 一七五 ホウワウヒバ
 一七五 ホクコ
 一七五 ホクケ
 一七五 ホクケ
 一七五 ボクララフ
 一七五 ボクララフソク
 一七五 ボク
 一七五 ホシアワビ
 一七五 ホシイワシ
 一七五 ホシエビ
 一七五 ホシガキ
 一七五 ホシガレイ

ホシザメ
 ホシナナコ
 ホシノリ
 ボシマンチャ
 ホソキガミタバコ
 ホソコンブ
 ホソバコリヤナギ
 ホソキ
 ボダイジュ
 ホタオリ
 ホダギ
 ホタテガヒ
 ボタン
 ボタンキヤウ
 ボタモケラス
 ホツキガヒ
 ボツシヨクチウ
 ホツス

三九七 ホップ
 一七五 ポフオ
 一七五 ホテイチク
 一七五 ホドシギ
 一七五 ホドムラ
 一七五 ホネ
 一七五 ホネガヒ
 一七五 ポヘミアガラス
 一七五 ホホジロ
 一七五 ホホノキ
 一七五 ホホノキズミ
 一七五 ホーミング
 一七五 ボン
 一七五 ホンアライン
 一七五 ホンキンセン
 一七五 ホンサウ
 一七五 ホンダハラ
 一七五 ボンタン

三九七 ボンドン
 一七五 ボシバナヒ
 一七五 ホンベニ
 一七五 ボンボン
 一七五 ボンボン
 一七五 ホメンタル
 一七五 ホモメン
 一七五 ボラ
 一七五 ホラガヒ
 一七五 ボラチア
 一七五 ポリアンテス
 一七五 ホリビラウド
 一七五 ホリエモノ
 一七五 ホルトアブラ
 一七五 ホルトランド
 一七五 ホルミアム
 一七五 ボレンタ
 一七五 ボロ

ホロホロテウ
ホリグラ
ボワールダルク
ホワールツェン
ホリンビヤウ

マ

マアチ
マオカ
マオハダ
マイルカ
マイワシ
マウゼン
マウツウチク
マウヒ

一八三

一八四

一八五

一八六

一八七

一八八

一八九

一八〇

一八一

一八二

一八三

一八四

一八五

一八六

一八七

一八八

一八九

一八四

一八五

一八六

一八七

一八八

一八九

一九〇

一九一

一九二

一九三

一九四

一九五

一九六

一九七

一九八

一九九

二〇〇

マウフ
マウペン
マウリチア
マカオ
マガヒアカジ
マガヒチヤン
マカロニ
マキ
マキタバコ
マキタバコイレ
マキタバコバコ
マキエ
マダエイ
マダコノ
マクラ
マクラギ
マクラ

二〇〇

二〇一

二〇二

二〇三

二〇四

二〇五

二〇六

二〇七

二〇八

二〇九

二一〇

二一一

二一二

二一三

二一四

二一五

二一六

マダラウマ
マチン
マツエダベリ
マツオモテ
マツカウ
マツカハスリ
マツコクジラ
マツザカジマ
マツズミ
マツダケ
マツチ
マツチイレ
マツト
マツブウド
マツボボタン
マツボラン
マツブ
マツマキ

一八三

一八四

一八五

一八六

一八七

一八八

一八九

一八〇

一八一

一八二

一八三

一八四

一八五

一八六

一八七

一八八

一八九

二〇〇

二〇一

二〇二

二〇三

二〇四

二〇五

二〇六

二〇七

二〇八

二〇九

二一〇

二一一

二一二

二一三

二一四

二一五

二一六

マツムシ
マツムシサウ
マテ
マト
マドガラス
マナガツラ
マナヅル
マニホット
マニラアサ
マヒバ
マヒバリ
マヒブダウ
マヒラド
マフ
マンガバ
マンガベイラ
マンガ
マンガス

二〇〇

二〇一

二〇二

二〇三

二〇四

二〇五

二〇六

二〇七

二〇八

二〇九

二一〇

二一一

二一二

二一三

二一四

二一五

二一六

ムツ	二四六	ムリジエ	七
ムフスーズ	二二五	ムリチ	一三
ムツヲリ	四八	ムロアヂ	一五
ムフロン	一七		
ムミヨウキヤキ	四四		
ムノ	三二七		
ムラカミヒラ	四四		
ムラサキ	二一〇	メイキン	一六
ムラサキウマゴヤシ	一八	メイコウ	一八
ムラサキガハ	三六	メイコウ	一八
ムラサキキリシマ	一五	メイコウ	一八
ムラサキズキシヤウ	三三	メイシイレ	二二
ムラサキツツジ	一七	メイシザラ	二七
ムラサキツメクサ	二六	メイシバコ	二八
ムラサキナ	一三	メイシユ	二八
ムラサキハシバミ	三九	メイジュバコ	三九
ムラサキツユクサ	一四	メイセン	四〇
ムラナシヂ	四六	メイヒシ	四六

ムウガ	一四
メウガダケ	一四
メウガノコ	一四
メクラジマ	一四
メザマシ	一四
メジオン	一四
メジスガハ	一四
メシルイ	一四
メジロ	一四
メスカル	一四
メダケ	一四
メツキ	一四
メライユ	一四
メナウ	一四
メナス	一四
メナダ	一四
メネヂ	一四
メバル	一四

モクセイマツチ	二六
モクタン	二六
モクハン	二六
モクレン	二六
モザウシ	二六
モジイシ	二六
モズ	二六
モスリン	二六
モチ	二六
モチオクリ	二六
モチキビ	二六
モチゴメ	二六
モチノキ	二六
モチベニ	二六
モツク	二六
モトゾロビコンブ	二六
モトユヒ	二六
モトコヒガミ	二六

メンイチラク	三六
メンオリ	三六
メンカヤヂ	三六
メンダグシ	三六
メンシ	三六
メンジュス	三六
メンセルジ	三六
メンダンツウ	三六
メンツ	三六
メンハカタ	三六
メンピラウド	三六
メンブ	三六
メンフウツウ	三六
メンフランネル	三六
メンモジ	三六
メンモスリン	三六
メンモンジユス	三六
メンヤウ	三六

メレンス	四一
メリノス	四一
メリヤス	四一
メリンス	四一
メルスリゼット	四一
メンヤウシ	三六
メンルイ	三六
メリケンコ	三六
メリトシ	三六
メリノス	三六
メリヤス	三六
メリンス	三六
メルスリゼット	三六
モクザイタール	二六
モクコク	二六
モクセイ	二六
モクセイニス	二六

モクセイマツチ	二六
モクタン	二六
モクハン	二六
モクレン	二六
モザウシ	二六
モジイシ	二六
モズ	二六
モスリン	二六
モチ	二六
モチオクリ	二六
モチキビ	二六
モチゴメ	二六
モチノキ	二六
モチベニ	二六
モツク	二六
モトゾロビコンブ	二六
モトユヒ	二六
モトコヒガミ	二六

モナウル
 モノハナ(モヅク)
 モヘル
 モミ(縦)
 モミ(紅絹)
 モミヂ
 モミヒラ
 モリ
 モンアカシ
 モンオリ
 モンガイキ
 モンギス
 モンゴハク
 モンシヤ
 モンソシキ
 モンチリメン
 モンチンヂクアフヒ
 モンパオリ

一三
 二七
 三六、四九
 四〇
 四三
 四四
 四六
 四七
 四八
 四九
 五〇
 五一
 五二
 五三
 五四
 五五
 五六
 五七
 五八
 五九
 六〇
 六一
 六二
 六三
 六四
 六五
 六六
 六七
 六八
 六九
 七〇
 七一
 七二
 七三
 七四
 七五
 七六
 七七
 七八
 七九
 八〇
 八一
 八二
 八三
 八四
 八五
 八六
 八七
 八八
 八九
 九〇
 九一
 九二
 九三
 九四
 九五
 九六
 九七
 九八
 九九
 一〇〇

モシロヤキ
 ヤツデ
 ヤツハシオリ
 ヤツメウナギ
 ヤナギザイク
 ヤナギフノリ
 ヤネイタ
 ヤネガワラ
 ヤハズサウ
 ヤバネムギ
 ヤヘザクラ
 ヤヘナリ
 ヤマアキ
 ヤマアラシ
 ヤマイヌ
 ヤマウサギ
 ヤマガニ
 ヤマガヘル

ヤウキユウ
 ヤウコウ
 ヤウジ
 ヤウジイレ
 ヤウジヤウカキ
 ヤウダ
 ヤウフク
 ヤギ
 ヤキウメ
 ヤキゴメ
 ヤキシホ
 ヤキスギ
 ヤキツケ
 ヤキナベ
 ヤキフ
 ヤキン

ヤキユウヨウグ
 ヤキエ
 ヤクスギ
 ヤクタイシ
 ヤクガヒ
 ヤグマ
 ヤクミ
 ヤグルマギク
 ヤクワン
 ヤシ
 ヤシヤブシ
 ヤシユ
 ヤスリ
 ヤスリガミ
 ヤダケ
 ヤチダモ
 ヤツガシラ
 ヤツク

四六
 四七
 四八
 四九
 五〇
 五一
 五二
 五三
 五四
 五五
 五六
 五七
 五八
 五九
 六〇
 六一
 六二
 六三
 六四
 六五
 六六
 六七
 六八
 六九
 七〇
 七一
 七二
 七三
 七四
 七五
 七六
 七七
 七八
 七九
 八〇
 八一
 八二
 八三
 八四
 八五
 八六
 八七
 八八
 八九
 九〇
 九一
 九二
 九三
 九四
 九五
 九六
 九七
 九八
 九九
 一〇〇

ヤマガラ
 ヤマギリ
 ヤマギリズミ
 ヤマグハ
 ヤマザクラ
 ヤマジャリ
 ヤマトガスリ
 ヤマトガヤ
 ヤマドリ
 ヤマナラシ
 ヤマトニシキ
 ヤマノイモ
 ヤマハヒ
 ヤマブキ
 ヤマベリオリ
 ヤママユ
 ヤママユオリ
 ヤママユチリメン

ヤマモモ
ヤラフ
ヤラボ
ヤリイカ

三〇七

三〇五

三〇四

三〇三

三〇二

三〇一

二九六

二九三

二九二

二八八

二八五

二八四

二八三

二七〇

二六六

二六五

二六一

ヨ

ユウワウ
ユエン
ユカタンアサ
ユキノシタ
ユサウボク
ユズ
ユスラムメ

ユ

二七〇

二七〇

二六六

二六五

二六一

二六〇

二五七

二五七

二五七

二五七

二五七

二五七

二五七

二五七

二五七

二五七

二五七

二五七

二五七

二五七

二五七

二五七

二五七

二五七

二五七

二五七

三〇九

三〇六

三〇六

三〇六

三〇六

三〇六

三〇六

三〇六

三〇六

三〇六

三〇六

三〇六

三〇六

三〇六

ラ

ラ(驛)
ラ(羅)
ラオダケ
ライグラッス
ライテウ
ライムギ
ラウバイ
ラウヤシ
ラククワセイユ
ラクダ
ラクヤキ
ラケツ
ラシヤ
ラシヤバウ
ラスガッス
ラセン

一五九

一五九

一五九

一五九

一五九

一五九

一五九

一五九

一五九

一五九

一五九

一五九

一五九

一五九

一五九

一五九

一五九

一五九

ラセンカギ

ラセンクギ

ラセンルイ

ラタニア

ラタニアバウ

ラファイア

ラタン

ラタンヒア

ラヂッシン

ラッカ

ラツキヤウ

ラツク

ラツコ

ラデン

ラバレー

ラバロイド

ラピア

二六六

二六六

二六六

二六六

二六六

二六六

二六六

二六六

二六六

二六六

二六六

二六六

二六六

二六六

二六六

二六六

二六六

二六六

ラフガネ

ラフセキ

ラフソク

ラフソクノキ

ラフチユウ

ラフノキ

ラフビキフ

ラフマツチ

ラフルイ

ラポウシ

ラマ

ラミー

ラム

ランカクヌリ

ランカフ

ランカン(鐵)

ランギョク

ランテウ

二七〇

二七〇

二七〇

二七〇

二七〇

二七〇

二七〇

二七〇

二七〇

二七〇

二七〇

二七〇

二七〇

二七〇

二七〇

二七〇

二七〇

二七〇

ランニク
ランニン
ラムネ
ランパス
ランブカギ
ランブダイ
ラワンデル

リ

リウガン
リウガンニクシユ
リウキウアハモリ
リウキウアキ
リウキウオモテ
リウギンクワウ

四六
三二
三三
四六
一四
二五
二八
二七
二六
二三
二四

リウキウツツジ
リウサン
リウサンエン
リウサンナマリ
リウサンソダ
リウストリーヌ
リウセイヒン
リウゼツラン
リウデウゴハク
リウデウジユス(シマジユス)
リウナウジユ
リウノヒゲ
リウヒニッケル
リキウール
リクダウ
リジエー
リス
リーチー

一五
一六
一七
一八
一九
二〇
二一
二二
二三
二四
二五
二六
二七
二八
二九
三〇
三一
三二
三三
三四
三五

リットリナ
リノン
リノリーム
リバンスギ
リボン
リマング
リンクワイセキ
リンクワイド
リンゴ
リンゴシユ
リンサン
リンズ
リンダウ
リモナード
リヤウテン
リヤウメンモノ(チタシ)
リユウキン
リュウモン

三六
三七
三八
三九
四〇
四一
四二
四三
四四
四五
四六
四七
四八
四九
五〇
五一
五二
五三
五四
五五

リヨウアエンクワウ
リヨウエンクワウ
リヨウテツクワウ
リヨウビセキ
リヨウビル
リヨクインジユ
リヨクギヨク
リヨクシヨクシヤボン
リヨクシヨクビル
リヨクチャ
リヨクデイセキ
リヨクニク
リヨクバン
リヨクランギヨク
リヨサウ
リヨジンジユ

二五
二六
二七
二八
二九
三〇
三一
三二
三三
三四
三五
三六
三七
三八
三九
四〇
四一
四二
四三
四四
四五

ルカウサウ
ルージエー
ルンチー
ルツボ
ルツボズミ
ルブラ
ルリ

ル

レ

レイサウ

一四
一五
一六
一七
一八
一九
二〇
二一
二二
二三
二四
二五
二六
二七
二八
二九
三〇
三一
三二
三三
三四
三五

レイザウ
レイシガヒ
レイバウ
レイベウカウ
レイボンス
レイヤウ
レイリヨカウ
レウシユ
レウシユシヨク
レザルド
レジエユ
レース
レッドワード
レッドセダー
レフケン
レフサン
レブリエー
レングワ

三六
三七
三八
三九
四〇
四一
四二
四三
四四
四五
四六
四七
四八
四九
五〇
五一
五二
五三
五四
五五

ランニク
ランニン
ラムネ
ランパス
ランブカギ
ランブダイ
ラワンデル

リ

リウガン
リウガンニクシユ
リウキウアハモリ
リウキウアキ
リウキウオモテ
リウギンクワウ

一五
一六
一七
一八
一九
二〇
二一
二二
二三
二四
二五
二六
二七
二八
二九
三〇
三一
三二
三三
三四
三五
三六
三七
三八
三九
四〇
四一
四二
四三
四四
四五
四六
四七
四八
四九
五〇
五一
五二
五三
五四
五五
五六
五七
五八
五九
六〇
六一
六二
六三
六四
六五
六六
六七
六八
六九
七〇
七一
七二
七三
七四
七五
七六
七七
七八
七九
八〇
八一
八二
八三
八四
八五
八六
八七
八八
八九
九〇
九一
九二
九三
九四
九五
九六
九七
九八
九九
一〇〇

リウキウツツジ
リウサン
リウサンエン
リウサンナマリ
リウサンソーダ
リウストリーヌ
リウセイヒン
リウゼツラン
リウデウゴハク
リウデウジユス(シマジユス)
リウナウジユ
リウノヒゲ
リウヒニッケル
リキツール
リクダウ
リジエー
リス
リーチー

一五
一六
一七
一八
一九
二〇
二一
二二
二三
二四
二五
二六
二七
二八
二九
三〇
三一
三二
三三
三四
三五
三六
三七
三八
三九
四〇
四一
四二
四三
四四
四五
四六
四七
四八
四九
五〇
五一
五二
五三
五四
五五
五六
五七
五八
五九
六〇
六一
六二
六三
六四
六五
六六
六七
六八
六九
七〇
七一
七二
七三
七四
七五
七六
七七
七八
七九
八〇
八一
八二
八三
八四
八五
八六
八七
八八
八九
九〇
九一
九二
九三
九四
九五
九六
九七
九八
九九
一〇〇

リットリナ
リノン
リノリーム
リパンスギ
リボン
リマング
リンクワイセキ
リンクワイド
リンゴ
リンゴシユ
リンサン
リンズ
リンダウ
リモナード
リヤウテン
リヤウメンモノ(チタツ)
リュウキン
リュウモン

一五
一六
一七
一八
一九
二〇
二一
二二
二三
二四
二五
二六
二七
二八
二九
三〇
三一
三二
三三
三四
三五
三六
三七
三八
三九
四〇
四一
四二
四三
四四
四五
四六
四七
四八
四九
五〇
五一
五二
五三
五四
五五
五六
五七
五八
五九
六〇
六一
六二
六三
六四
六五
六六
六七
六八
六九
七〇
七一
七二
七三
七四
七五
七六
七七
七八
七九
八〇
八一
八二
八三
八四
八五
八六
八七
八八
八九
九〇
九一
九二
九三
九四
九五
九六
九七
九八
九九
一〇〇

リョウアエンクワウ
リョウエンクワウ
リョウテツクワウ
リョウビセキ
リョウビル
リョクインジユ
リョクギョク
リョクシヨクシヤボン
リョクシヨクビル
リョクチャ
リョクデイセキ
リョクニク
リョクパン
リョクランギョク
リョサウ
リョジンジユ

一五
一六
一七
一八
一九
二〇
二一
二二
二三
二四
二五
二六
二七
二八
二九
三〇
三一
三二
三三
三四
三五
三六
三七
三八
三九
四〇
四一
四二
四三
四四
四五
四六
四七
四八
四九
五〇
五一
五二
五三
五四
五五
五六
五七
五八
五九
六〇
六一
六二
六三
六四
六五
六六
六七
六八
六九
七〇
七一
七二
七三
七四
七五
七六
七七
七八
七九
八〇
八一
八二
八三
八四
八五
八六
八七
八八
八九
九〇
九一
九二
九三
九四
九五
九六
九七
九八
九九
一〇〇

ルカウサウ
ルージエー
ルンチー
ルツボ
ルツボズミ
ルブラ
ルリ

レ

一五
一六
一七
一八
一九
二〇
二一
二二
二三
二四
二五
二六
二七
二八
二九
三〇
三一
三二
三三
三四
三五
三六
三七
三八
三九
四〇
四一
四二
四三
四四
四五
四六
四七
四八
四九
五〇
五一
五二
五三
五四
五五
五六
五七
五八
五九
六〇
六一
六二
六三
六四
六五
六六
六七
六八
六九
七〇
七一
七二
七三
七四
七五
七六
七七
七八
七九
八〇
八一
八二
八三
八四
八五
八六
八七
八八
八九
九〇
九一
九二
九三
九四
九五
九六
九七
九八
九九
一〇〇

レイガウ
レイシガヒ
レイパウ
レイベウカウ
レイボンス
レイヤウ
レイリョカウ
レウシユ
レウシユシヨク
レザルド
レジエユ
レース
レアドワード
レッドセダー
レフケン
レフサン
レブリエー
レングワ

キハイ
キントツ

四六 エンリセキ
三四 エリントニア

エ

エイマスマツ
エギヌ
エザウシ
エソ
エツケ
エツチウバイ
エノグ
エハがキデフ
エンサン
エンジュ

ヲ

五七 ヲカチハマイン
四九 ヲガハギヌ
四六 ヲカビエ
三五 ヲキナアメ
三四 ヲケ
三三 ヲサガメ
三二 ヲシドリ
二九 ヲダマキ
二八 ヲトコヘシ
二七 ヲニグルミ

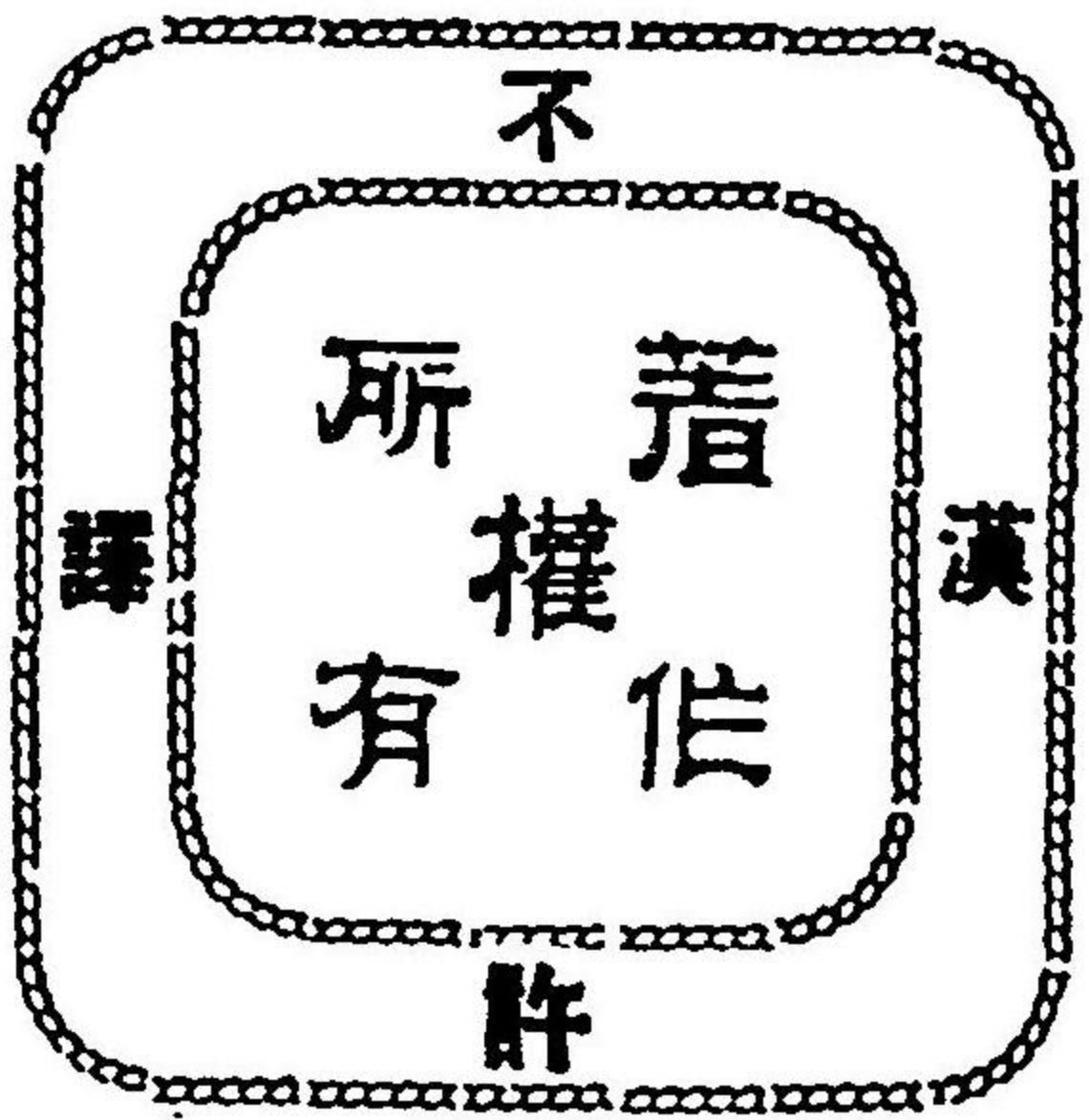
三

三 ヲノ
四 ヲハリボシ
四 ヲヒヤウ
三 ヲヒルギ
三 ヲミナヘシ
三 ヲンバツト
三 ヲリキ
三 ヲレクギ

四六 四三 四二 四一 四〇 三九 三八

明治四十二年九月一日印刷
明治四十二年九月五日發行

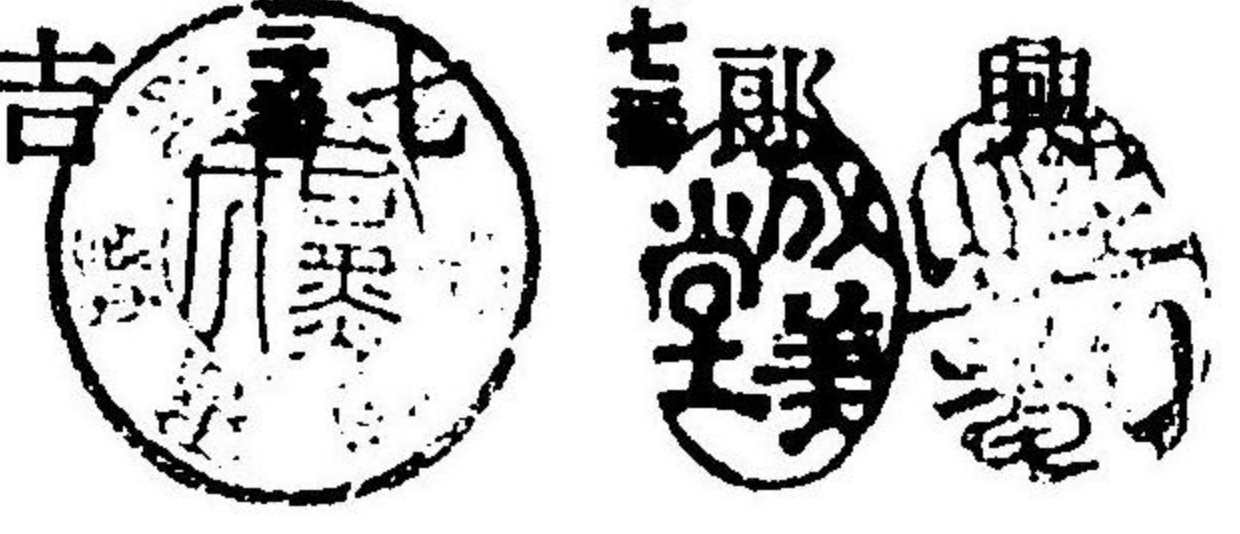
定價金貳圓



(總 産 物 界 世 濟 經 地)

著 者 野 口 保
發 行 者 河 出 靜 一
發 行 者 目 黒 甚
印 刷 者 小 西 幸 吉
印 刷 所 日本印刷株式會社

東京市本郷區駒込四片町十番地
東京市日本橋區通三丁目十番地
東京市京橋區南傳馬町二丁目五番地
東京市神田區三崎町三丁目一番地
東京市神田區三崎町三丁目一番地



發行所
發行所

東京市京橋區南傳馬町二丁目
振替貯金口座二八〇九番
東京市日本橋區通三丁目
振替貯金口座一七一九番

目 黒 書 店
成 美 堂 書 店

東京女子高等師範學校教授・早稲田・日本兩大學講師

野口保興先生著

訂正 帝國大地誌 全一册

訂正 世界地理提要 全一册

世界大地誌 あじあ洲

世界大地誌 おせあにあ洲

世界大地誌 各一册

世界經濟地理 原料編

定價金壹圓八拾錢
郵税金拾貳錢

定價金貳圓五拾錢
郵税金拾貳錢

定價金壹圓
郵税金八錢

定價金壹圓
郵税金八錢

近刊

定價金壹圓
郵税金八錢

東京高等師範學校教授乙竹岩造先生著

實驗教育學

全書冊 定價金貳圓廿錢 郵税金拾六錢

總クローリス製 紙數八百五十

二十世紀の新世界に至り教育學の趨勢は根本的に大變革を受け教育の眞義漸く實驗教育學の建設に在りし從來の教育は主觀的の演習に偏し實驗の叙述を主とし個人客觀的の歸納を重んじ實驗の確證に基社會統計的研究を主とし生物學人類學進化論等の研究の結果を科學的研究法により確固不拔の原理原則を建設せる空前の大偉績なりとす然り而して彼地にありてはライオン氏並にモイマン氏風を導き本邦に於いては實験教育學の名は或は論議に喧傳せり雖も未だ詳細に叙述せられたる系統的叙述の發表を待たず大早の雲霓を望むが如くライオン氏の説を經しモイマン氏の説を緯とし更に冷れく渾然たる一大新説を完成せるもの文部省施

設の夏期講習會に帝國教育會開催の夏期講習會に於いてなされ嶄新にして且正確なりしは應許者歓迎し驚嘆せし所なり今や先生其の斡序修述して天下に頒たる時勢の進運と共に本書の眞價味はれんことを

東京高等師範學校教授乙竹岩造先生著

低能兒教育法

全書冊 定價金壹圓五拾錢 郵税金拾貳錢

總クローリス製 紙數五百餘頁

本書は新たに勃興せる低能兒教育に關し滿天下教育者の近時 渴望に出でたるものに於いて此の緊急なる新問題に對し豐富にして精先生獨特の雄辯を以つてすく極めて明晰に説下せら大早の雲霓を望むが如く果せる哉發兌以來日向淺きにも拘はらず既に四版を頒布し盡して今や正に五版を頒つに至りぬ如何によ

學務院教授馬孝太郎先生編

吾人の修養

洋裝全一冊

定價 金五拾錢 郵税金六錢

「兒童の社會的教化」を著して小學の教授に就き、弘く世人に訴へし著者其學修と経験とに由り今又本書を公にして、少年の訓練に關し、學校及家庭に告ぐる所あらんとす。蓋小學教育の効は少年訓練如何によりて限定せられたるものなり。故を以て、本書は「吾人の修養」と稱す。其就く所、専ら少年訓練の事に關し、人生の意義より、自己の修養、對他人、對社會、對動物等に及び、筆を分つこと二十有二、主として從來の偏狹なる道徳主義を脱して、廣く現今の倫理訓練に適合せしめ、以て戦後の少年を以て將來各方面の發展に資すしめんことを期す。品性の修養と、將來の國運とに思を致す人、若し一覽の榮を賜らば、本肆の幸實に大なり。

女子高等師範學校教授山口西三郎先生著

運動の生理的理論

洋裝全一冊

定價 金七拾五錢 郵税金八錢

從來の體操法將に一變せられんとす此際運動の理論を講究することは教育上益々其必要の度を増すに至れり。本書は運動の理論を實際に當てはめ、丁寧に解説せるものにして其内容は第一編運動の機關に於て骨筋肉及神經第二編運動の種類に於て運動の生理的分解及分類胸廓を擴張する運動、姿勢を矯正する運動、體操、遊戯、擊劍、柔道、水泳、滑艇、歩行、奔走、跳躍等の諸運動第三編疲勞及休息に於ては各種疲勞の原理及休息第四編運動の效果に於ては運動の營養、循環、呼吸、消化、排泄等の諸機能に及ぼす効果を詳説しあり尙附録として新式體操演習并に體操遊戯取調委員の報告をも掲載しあれば體操の教授上極めて有益の參考書なり。

東京府師範學校主事立柄教授俊先生編

增訂 小學校實用教授法

洋裝全一冊

（明治四十一年二月十二日文部省檢定済）
定價 金五拾五錢 郵税金八錢

本書は簡單平易實用を旨として小學校の教授法を説述し以て現行小學校令の旨趣を詳明にせんことを期したるものなり。本書が教科用檢定用講習用及び自習用として適當なるは僅少の間に發賣數三萬部以上上れるを以て知るべし。今更に算術科圖畫科を主として其他全體に亘り訂正を加へ文部省の檢定を経たり。

陸軍中將中村 覺閣下 贊助 陸軍歩兵大尉藁谷勇三郎校閱 子爵加納久宜閣下 贊助 大河原清美編纂

兵式教練教科書

洋裝全五冊

（明治三十九年六月十八日文部省檢定済）
定價 每冊 金十五錢 郵税金四錢

抑々兵式教練を正科として中等教育に附せらるる、所以のものに規律協同の兩性を涵養し心身を鍛鍊し且つ軍事の知識を修養するにあり而して此目的を達せんには其教練を嚴にするると同時に兵式教練に要する所の軍事學の大意を教授せざるべからず是れ本教科書編纂の要旨なり。

國文研究會編纂

女子作文教本

普通文一冊 書翰文一冊

定價 各冊 金二十三錢 郵税金六錢

本書の特色師範學校女子部高等女學校生徒用に最も適す、●送り假字、

米國文學博士イイエルケムプ著
早稻田大學講師中島半次郎先生校閱
早稻田中學及日高只一先生譯
高等師範學校講師

歐米教育史

全一冊

定價 金八十錢 郵税金八錢

本書は理論學說に秀でたるのみならず多年教育界に身を委ね現に米國ペンシルベニア州立師範學校に長たる文學博士ケンプ氏の名著にしてよく古來國家社會及教育大家の採りし教育の理想と實際との兩面を寫して丁寧に其因果の關係を説明し國家社會の盛衰個人發展の所由を明晰に示して廣く一般に推奨せらるるものなり。此書今や明快なる譯筆によりて其教育史なき我國教育界に遺憾なく紹介せらる。世の教育者は勿論國家經營人類發展に心を傾くる士はよろしく一本を座右に供へて己の學說の當否経験の真否を伺ひ進んで將來取るべき方針と方法を尋ねる唯一の師友となすべし。

東京高等師範學校教授渡邊龍聖先生著

普通實踐倫理

洋裝全二冊

上卷 定價 金六十五錢 郵税金八錢
下卷 定價 金六十錢 郵税金八錢

本書は實踐倫理の大意を説かれたるものにして、既に各府縣の師範學校中學校等に於ける、二年級三年級若しくは四年級の倫理科教科用書に採用せられ、改版三回に及べり。

句讀、段落、標文、文體結構の諸法を網羅す、●文字、文法、類字同訓文字の正誤を練習し得るよにせり、●一の例文毎に必ず二三の應用文を附し自ら熟讀し得るよにせり、●作文に必要なる言葉と言葉の組合とを特に課を設けて教授し得るよにせり、●日用文は普通文に近き、●候文を全廢し又言文一致をも載せたり、●多に経験ある諸先生の編纂なれば教へ易く解し易く教師生徒諸君の共に便なるべし。

女子高等師範學校教授東 基吉先生著

幼稚園保育法

洋裝全一冊

フレイベル肖像及美麗なる彩色圖形入り
定價 金七十錢 郵税金八錢

本書は著者多年實際につきて研究推察せられたる結果になりたるものにして先づ筆を一般教育に起して家庭教育學校教育を詳述し次に幼稚園の必要保育の要旨保育の事項方法其他一切幼稚園に關する實際の事項は勿論フレイベルの詳説に至るまで明瞭に記述し餘す所なきに殊に附録として幼稚園の設計をも添へたれば何人も本書に由りて容易に本園の原理方法に通ずるを得べく要するに幼稚園の何たるか購買する人は勿論荷くも幼児の教育に心を配らるる人は是非一本を購て之を机上に備へざるべからず。

群馬縣師範學校長羽田貞義先生合著
長岡高等女學校教諭小澤錦十郎先生

母のための教育學

和裝全一冊

定價 金五十錢 郵税金八錢

本書は著者が學理を練りし経験を經てし悉く家庭教育を説かれたる無二の良書なり家庭教育を全ふせしめ以て一家の繁榮と社會の幸福を増進せしめんと欲する母たる人は將來母たらんとせる人否家庭教育の

任に當る人は本籍を讀まざるべからず
學校教育の完成を期する者も亦本籍を讀まざるべからず如何となれば
家庭教育が如何なる主義方針を執るべきか亦教育せんとするが
を知らば教育に尤も必要なる要件なればなり本籍の特長一二を擧ぐ
れば
一、本書は家庭教育の範圍を最も廣く解し第一胎教、第二小學校以前
の家庭教育、第三小學校時代の家庭教育、第四小學校以後の家庭教育
の四期に分ち科學的に説明するにあり
二、心身の發達を基礎として各時期の體智育を説きたるにあり
三、文章を談話體にして平易易からしめしこと
四、餘論として道徳の概念、心理學及教育の方法を説きたり殊に心理學
を著者の経験上より具體的に説き難解の心理學をなして容易に解せし
むるに勉めたりし事等にあり

獨逸女子史原著 立柄教授先生抄譯
米國クレンス氏序言 村田耕藏先生抄譯

歐米女子教育

定價 金五十錢 郵税金六錢

洋裝全一冊

本書は有名なる獨逸のクレンス女子が、自國の女子教育の餘りに、保守
的なるを憐れ、英國の女子教育の進歩を説き併せて歐洲他國に論
及したるものをも更に米國人の爲に米國に於て歐洲の教育に相通せるク
レンス氏が之を英譯し、彼の有名人なる米國教育長官ハリス氏が通譯を
附して自己の萬國教育叢書中に之を納めたるものなり。現時我國の女
子教育問題に悩むに解決せられざるもの多し。譯者は此書をして我國の女
子教育の參考たるを得せしめん爲に本書を譯されたるなり。幸に有志の
士一讀の勞を惜む勿れ

女醫 大八木幸子先生編著

實用家庭看護法

定價 金六十五錢 郵税金八錢

洋裝全一冊

本書は著者が數年家事講習會及女學教に於て家庭の看護法を教授せら
れたる経験と豐なる學識と實驗とにより女學生諸君の參考書として編
成せられたるものなり即ち藥の用ひ方病人の介抱外傷其他急病の手當
傳染病の心得種々の病の容體を看護小兒の病氣に就ての注意妊娠分娩
產褥の心得等を實地應用的に詳細に説明し講義呼吸法の如きは圖を以
て示したるにより最も了解し易くし文部省家事科受驗者は勿論必ず座
右に備へて參考とすべく一般女生に看護の心得の必要なるは喋々を俟
たず又家事の主任となりたる婦人にも此道の心得となる事少なからず
乞ふ一讀あらんことを

栃木縣足利工業學校長近藤徳太郎先生譯

織文要訣

定價 金一圓七十錢 郵税金八錢

洋裝全一冊

東京女子高等師範學校教授野口保興先生著

適用世界全圖

全一冊 定價 金四圓五拾錢

野口先生編七版適用世界全圖即ち五大洲(アジア、オセアニア、ヨ
ロッパ、アメリカ、オーストラリア)の分國五軸を公にせらるゝや地理學界
は我が國空の事業として噴々好評を以て之を迎へ併せて世界全圖の
出版を望む切なり。弊館依て同先生に請ひ茲にメルカトル式世界
全圖を發行するを得たり。本圖は地勢(山地、高地、低地、窪地)及び水
深をコントルの表出にして海流(寒流、暖流)の趨勢、交通(航路、鐵路、
道路)の狀態兼れて各國の領土、主要都會等を示し更に人種の分布、
兩極地帯の二圖を添たり。製圖精確色彩巧妙實に我が國最良の教室用
地圖たるのみならず、膨脹的日本の公堂又は家庭に於ける裝飾物たり
請ふ陸續御購求あらんことを

萬朝報商業部主任天城安政先生編

新商業讀本

和裝全二冊

定價各金三十五錢 郵税金各六錢
本書は實業補習學校規定に基き商業補習學校に於ける國語、修身、商
事要項、商業法規等の教本に併せて公私各種の初等商業學校讀本
に充つる目的を以て編纂せし者なり從來此種の讀本の刊行せられたる
もの世に少ならずと雖も本書の如く(一)材料の撰擇便宜しき得
(二)文章語格其の體を得(三)簡潔にして要を得(四)西洋木版の繪畫
數十個を挿入し(五)實物に等しき商業手形の雛形を添へ(六)趣味と實
益とを兼備し(七)短期の商業科教授に適切なるものはあらざるは是
れ實に本書が特占の長所たり江湖の教育家諸君莫くは一顧を賜はらん
とを

東京高等師範學校教授 光藤泰次郎先生共編
長野高等女學校教授 手賀勝美先生共編

中學作文鑑

菊版半裁 頗美製本

記事文之部 定價金八拾五錢 郵税金八錢
敘事論說之部 近刊
作文參考書の巨擘。記事作文の良師友。中學作文鑑世に出でたり。これ
より中學校、師範學校、高等女學校及び中學校程度各種實業學校學生
は良參考書、良師友なきに苦しまざるべし。今此の再編纂の用意を舉ぐ
れば

第一、文題は時世の進歩に伴ひ中學程度に適切なるものを撰擇した
り。
第二、作例及び參考は、其の結構其の思想其の行文共に模範たるに
足るべきものを撰擇するに務めたり。
第三、途意實用を主とし文題及び模範文の撰定に於ても、著實穩健
ならんとを期したり。
第四、文章の結構を明にし、その分段を一目瞭然たらしむるには特
に意を用ひたり。
第五、類題は、作例の結構を見て、容易に立案し得らるべきものを撰
定し、其の下に必要なる思想と必要なる詩歌格言等を集めたり。
第六、附録として各官立學校の作文科入學試験問題を附し、最近
近十年間の作文界の趨勢を知らしめんことを務めたり。
されば文章を作らんとするもの、此の書を座右に置かば如何なる題目
に對しても、其の思想其の結構、其の言語を供給して餘あるべし。速
に一本を購うて其の便益をうけ給へ。

米國文學博士 ヲリナー、フアイト著
文學博士 中島力造先生譯
文學博士 大島直治先生譯

倫理學原論

洋裝全一冊

定價金貳圓 郵税金十二錢
本書は古希臘以來今日に至るまで上下三千載を通じ、西洋倫理學史上
互に反極に對峙して絶えず相争ひ、遂に最近の進化論に於て其極點に
達する快樂論的倫理學と最近の實現論に於て其の果實を結べる唯心論
的倫理學とに周到細緻なる批判を加へ、且つ最近の生理學、心理學、社
會學、經濟學及び哲學等の諸論に照し、公平穩健なる思想を以て兩説
の圓滿なる調和を企てたるもの也。加之著者は現時の社會狀態に適切
なる諸般の實際問題を所々に提起し、其れに對して吾人が取るべき態
度を示したれば教育家は勿論、苟も社會人生の問題に意を注ぐべき諸
倫理學の研鑽者に取りては最良の指南車たるべし。

てめ整然たる行文簡約にして意圖が空前の大著
 たるのみならず實に歐米諸國にも稀に我が國
 を見るの傑作とす此の實典を公にして中等教員受驗
 志望者とし教育者學者并實業家經世
 家其の無比の良參考書を呈供するを得たるは我等
 大方の君子に御愛讀あらん

福澤諭吉御歌所長男 爵高崎 正風先生御製謹書
 東京帝國大學文科大學教授文學博士田中義成先生御勅題
 東京帝國大學文科大學教授文學博士井上哲次郎先生謹撰

勅語教本

大和綴美本 全壹冊

定價金貳拾錢 郵税金四錢
 右は博士が豫て我國民をして速く教育勅語の御趣旨を伺ひ奉らしむべ
 く教育上極めて重要なるを感ぜられ尙これに小學兒童の能力に適すべ
 く初等の教育上に經驗ある立柄教授氏の助力を得材料の排列と程度と
 につき彼此商量を交され漸く脱稿を告げらるるや高崎男爵は巻頭に御
 製を奉寫して贈られ田中博士亦神勅を奉寫して贈らるるなど一層の光
 彩と榮華とを得たり況や本書の内容と組織とは
 一 通例の衍義と體を異にし字訓解義の外各節各段の趣旨を明瞭に
 說明し以て全體に能く勅語の御精神を理會徹底せしめんことに注
 意せられたること
 二 國定の修身歴史讀本等の材料に基きてこれが既述に注意し特に
 文章を一層平易にせられたること
 三 設問を置きて兒童の復習に便し且教授者の參考に資せられたる
 こと
 四 勅語の御精神を一層深く會得せしめん爲に(一)家族制(二)祖先
 崇拜(三)忠孝一致(四)大和魂及び武士道(五)國民道德の五項を約
 説し教授時間の都合に依り詳略適宜に之を授くべくせられたること

五 附録として五條の御誓文及び陸海軍人への勅諭を載せ是亦教
 授の都合に依りてこれをも併せ授くべくせられたること
 右の如く本書は慎重なる注意と切實なる釋義とより成れるものにして
 即ち小學校の教本師範學校實業補習學校並に夜學校の教科書小學校教
 員講習書又は家庭における自修用書として特に適當なり有も既に教
 育の任にある諸彦は垂顧を賜へ

東京高等師範學校助教授阿部七五三吉氏 共著
 東京女子高等師範學校訓導藤 五代策氏 共著

小學校手工教授新案

全壹冊

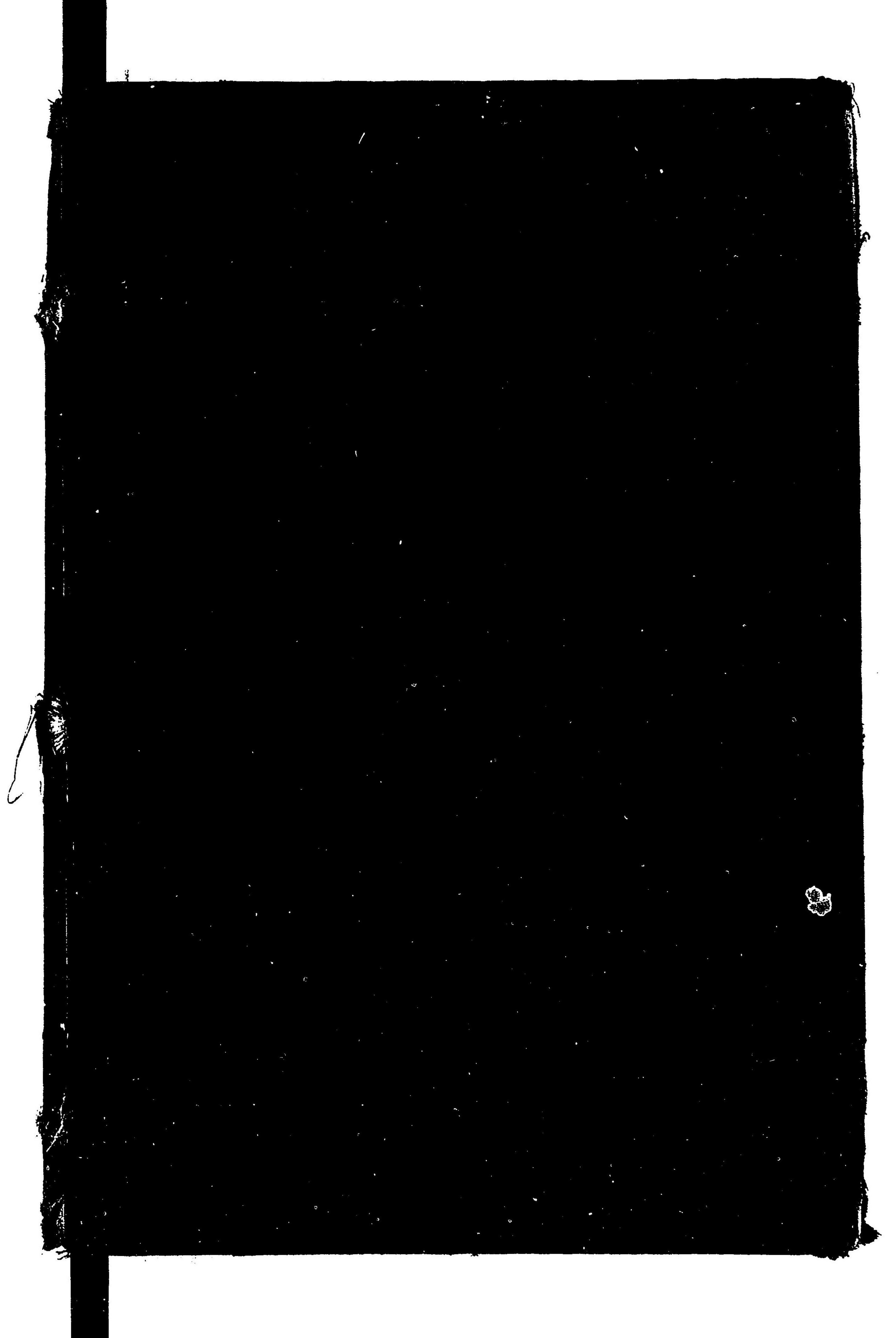
定價金六拾錢 郵税金八錢
 兩氏は曩に新小學校令に準據して小學校に於ける手工科標準教授細目
 を撰定し更に之れを明細なる圖面を以て見はせる兒童用手工筆記帳と
 なして尋常科第一學年より高等科第二學年に至る迄を八冊となして編
 纂せらるる本書は實に此筆記帳の取扱ひ方即ち各題目の目的準備教授の
 方法他教科との連絡等を懇切に記述せる者なり

佐賀縣師範學校教授 小平高明氏新著
 同附屬小學校主事

尋常理科教授の實際

全壹冊

定價金五拾五錢 郵税金六錢
 本書は尋常小學校における理科教材を如何に取扱ふを以て尤も有効な
 るやと云ふ問題を解決せんが爲に各題目の下に教授の目的教材の聯絡
 教具、教材の配當等を兒童の心理作用に適合すべく一定の論理的順序
 にこれを記述しこれが教授の順序を時間に分ちて教授者の自由に運用
 取捨すべく記述し加ふるに筆記文の要項までも示したれば尋常小學校
 における新教壇には眞個に唯一無二の左券たるべし



32

(M)

041949-000-8

328-17

世界物産誌 (經濟地理)

野口 保興 / 著

M42

BDI-0630



